［広報］
さめがわ
Public Relations SAMEGAWA
1
January 2018
第765号
平成30年1月1日発行
（毎月1日発行）

「戌（いぬ）」

じっとしていないで
一日一つ
努力をしよう
一日一つ
親切をしよう
一日一つ
何かをしよう
毎日の一歩が
ぼくたちの
未来への
大きな一歩
に繋がっている



■特集
この春、こどもセンターが生まれ変わります
こどもセンターが認定こども園に移行します

■小特集
村の１年を振り返る

【犬も歩けば棒に当たる】
物事を行う者は、時に禍いにあう。また、やってみると思わぬ幸いにあうことのたとえ
（広辞苑）

赤坂嘉信（よしのぶ）くん（道少田）生まれて初めて犬との触れあいを体験（鹿角平観光牧場）

安全で安心して暮らせる村
人が集まる魅力ある村に

鮫川村長　大樂　勝弘

皆さまには、輝かしい新年を迎えられましたこと、心からお喜びを申し上げます。村政に対しましては、深いご理解と多くの方々にご参加いただき深く感謝を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、5月から7月にかけて好天に恵まれ、稲作をはじめ農作物は順調に生育していましたが、8月に入って記録的な長雨と日照不足に見舞われました。役場観測所のデータによりますと、8月の気象データは降雨日数が16日間、この内、連続降雨日数が12日～23日までの12日間、日照時間は、月合計33時間39分で日照時間ゼロの日が11日間という状況でありました。仙台市の連続降雨日数が36日間という報道がありましたが、本村の場合これよりは状況が良かったようです。また、収穫時期を迎えた10月に入って、この時期としては異例の秋雨前線の停滞と台風の襲来による長雨で水田は軟弱となり、作業は困難を極め、収穫時期が遅れ、11月中旬までかかった農家も見受けられました。大豆・えごまなどの品質、収量にも影響があり、まめで達者な村づくり事業促進のためにも救済対策を検討して参ります。

次に、こどもセンターでは、17年度から旧西野小学校校舎を使用して「5歳児は幼稚園」、「5歳未満児は保育園」として運営してまいりました。国の「幼保連携型認定こども園」は翌年、18年から施行されたところでありますが、これまで村では旧来通りの運営を続けてまいりました。すなわち、幼稚園は文部科学省が所管するため教育委員会、保育園は厚生労働省が所管するため村長部局の住民福祉課で担当していたところであります。これを、新年度から、「義務教育及びその後の教育の基礎を培うために3歳以上の幼児に対する教育」と「3歳未満児については、保育を必要とする乳児・幼児に対する保育」を一体的に行い、学習力向上と子育て支援をより一層充実し、また、行政の効率化を図るため、担当部局を教育委員会に一本化することといたしました。



このほかにも、1日も早く東日本大震災からの復興を図り、村の人口減少を抑制するための若者の定住化を図り、安全で安心して暮らせる村、里山景観の美しい人が集まる魅力ある村づくりのために努力して参りますので、皆様方の積極的なご提案、ご協力をお願い申し上げますとともに、本年も皆様にとりまして最良の年になりますことをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

謹賀新年

確実な一歩を進めるために

鮫川村議会議長　星　一彌

新年あけましておめでとうございます。議会を代表し、新年のごあいさつを申し上げます。村民の皆さまにおかれましては、ご家族お健やかに輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。日頃から村議会にご理解とご協力、ご指導を賜わりまして心から感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、梅雨時期の少雨にはじまり、夏は雨天曇天が続き8月の日照時間は対前年比で3分の1程度と、農作物の育成に厳しい気象であり、皆様には生活の面でも大変なご苦労をされたことと存じます。日本各地においても、7月の九州北部豪雨や台風18号、21号の上陸で西日本を中心に甚大な被害をもたらしました。自然災害に対しての備えの大事さを再確認したところです。

日本を取り巻く世界に目を向けると、北朝鮮によるミサイル発射実験と核への恐怖、米国、韓国の新大統領の就任とその対応など、安心安全な日本としてこれからが問われる課題の解決が急務であり、近隣諸外国との関係が憂慮される1年でありました。

昨年、本村において台風や地震の被害は最少で済みましたが、本村の現状は、未だに払拭しきれていない東日本大震災による風評被害や、村の人口減少とともに少子高齢化・過疎化が加速する中での対応など、課題はまだまだ山積しております。

そうした中、我が村ではさめがわこどもセンターが平成30年4月より認定こども園に移行することが決まり、子育て支援に取り組む幅が広がることになります。

私たち議会は、人口減少を食い止め、住民福祉の向上と、安心安全な村づくりを目指して、村民の代表としての認識に立ち、皆様方のご意思を村政に反映させるべく全力を傾注して参ります。どうか本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、この一年が皆様にとって明るく素晴らしい年となりますよう、また益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。



認定こども園とは

認定こども園は、従来の幼稚園・保育所の両方の機能を持つ新しい仕組みの施設です。平成18年に制度化され、平成27年4月に「子ども子育て支援新制度」が本格施行されると、幼稚園（学校教育法）と保育園（児童福祉法）の認可が、「幼保連携型認定こども園」として、指導監督、財政措置などについて一本化できるようになったことで全国的に設置件数を伸ばしている施設です。

こどもセンターのこれまで

こどもセンターは、「老朽化した鮫川保育所の移築」「０歳児などの乳児保育の拡充」「幼稚園での長時間保育」などを希望する保護者の声や、幼稚園と保育園で統一した保育カリキュラムが必要という現場の職員の声から、平成16年度に地域再生計画の認定を受けて、旧西野小学校校舎を改築し、鮫川幼稚園と鮫川保育所、渡瀬保育所を移転、さらに子育て支援センターの機能も併せて、村の子育て世帯を総合的に支援できる施設と



【特集】

この春、こどもセンターが生まれ変わります

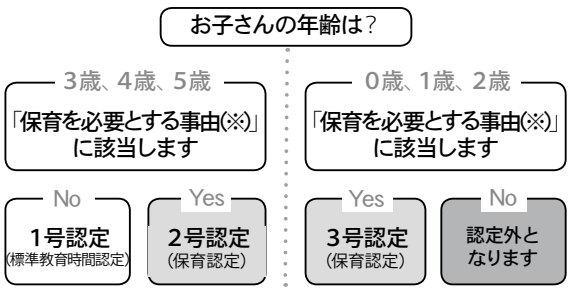
さめがわこどもセンターが認定こども園に移行します

第６回鮫川村議会（12月13日～15日開催）において「鮫川村認定こども園条例」が可決され、平成30年４月からさめがわこどもセンター（以下「こどもセンター」という）が「幼保連携型認定こども園」に移行することが決まりました。また、これをきっかけに保育料なども見直され、こどもセンターは村の子育て世帯にさらに優しい施設として、生まれ変わります。今月号では、制度移行に伴う変更点や、こどもセンターの運営について紹介します。

して平成17年4月から運営を始めました。この先進的な取り組みは、認定こども園の制度化に先がけて幼保連携を実践した施設として注目を浴びました。

平成27年の「子ども子育て支援新制度」の施行によって、それまでの認可制度が緩和され、「幼保連携型認定こども園」として一本化できるようになりました。そこで、運営体制の改善を図るために、平成29年4月から認定こども園への移行が検討され始めると、同年10月には有識者による移行検討委員会が組織され、施設としての具体的な方向性が決められました。

【図1】支給認定制度-認定区分フローチャート



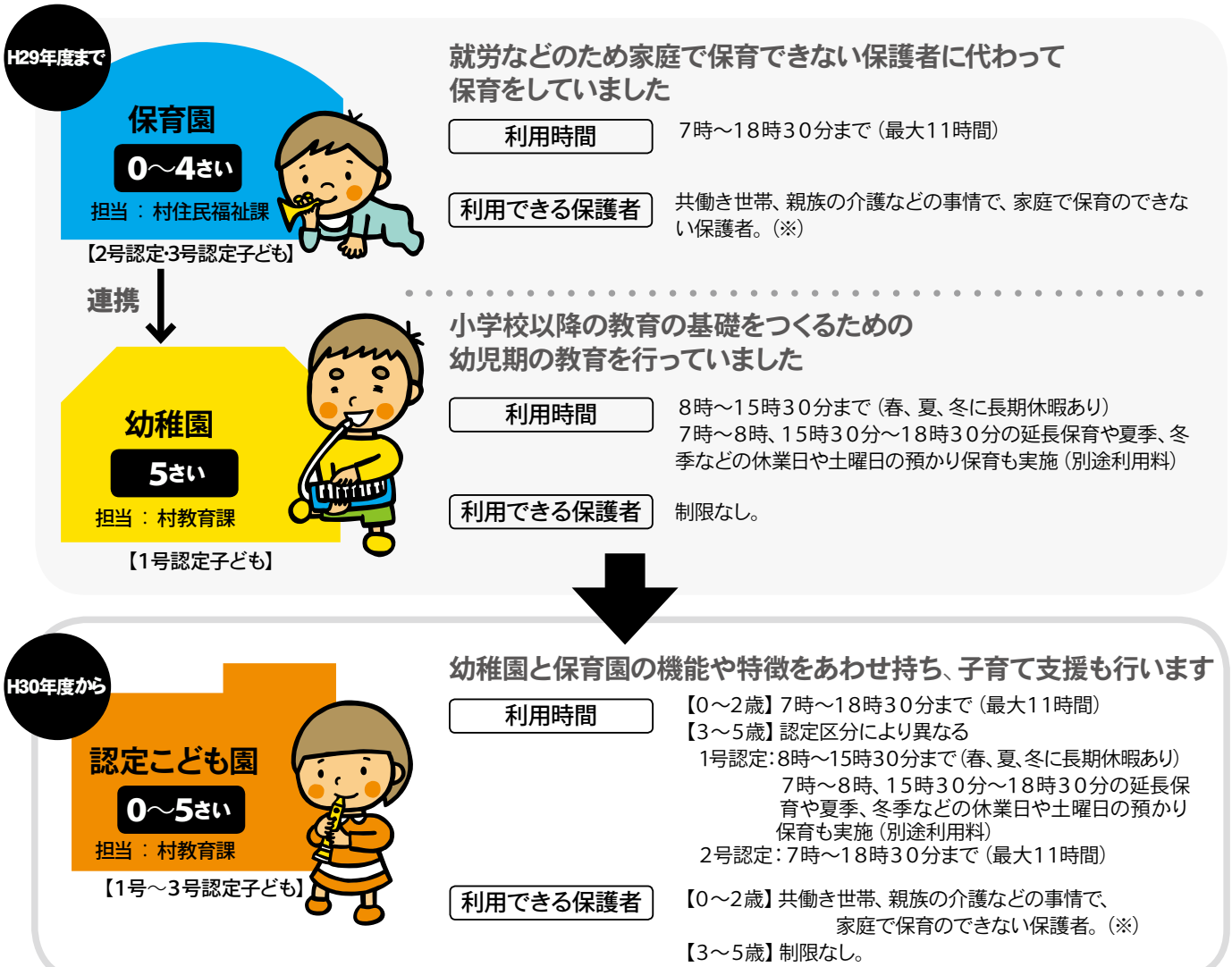
1号認定子どもは幼稚園へ、2号・3号認定子どもは保育園への入園が認められます　※保育を必要とする事由は図2の下部参照

支給認定制度の再考

認定こども園への移行にあたり、平成27年度から始まった「支給認定制度」の扱いについて、再考する必要がありました。支給認定制度とは、小学校就学前の子どもの教育・保育を希望する保護者は、「支給認定」の申請を必要とする制度です。子どもの年齢や保護者の保育を必要とする事由の有無などにより1号認定から3号認定までに区分され、利用できる施設を選択します。（図1）

現在のこどもセンターは、5歳になると幼稚園にあがる仕組みなので、保育を必要とする家庭でも1号認定子どもとして扱われます。（図2）そのため、幼稚園の教育時間外は延長保育や預かり保育を利用して対応してきました。認定こども園への移行により、5歳になっても引き続き2号認定子どもとして通園できるようになるため、延長保育や預かり保育の手続きが不要になります。また、保育を必要とする事由が無い家庭でも、3歳からこどもセンターに通園させることができるようになるなど、受け入れの幅も広がります。

【図2】さめがわこどもセンターの認定こども園への移行　【　】内は受け入れできる子どもの認定区分



※）保育に必要な事由…就労、妊娠・出産、保護者の疾病・障害、同居または長期入院などしている親族の介護・看護、災害復旧に当たっている、求職活動、就学、虐待やDVのおそれがある、育児休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要など

Point

平成30年度からの変更点

保育時間を変えずに保育料を軽減します

【表1】保育料算定表(平成30年4月から) New

区分		保育料月額		
		1号認定※	2号認定	3号認定
生活保護世帯		0円	0円	0円
村民税額が次の区分に該当する世帯	非課税世帯	0円	2,000円	3,000円
	均等割課税世帯（所得割課税額0円）	3,000円	3,000円	4,700円
	所得割額12,100円未満	7,000円	4,000円	6,400円
	所得割額12,100円以上24,300円未満		6,000円	8,100円
	所得割額24,300円以上48,600円未満		8,200円	9,800円
	所得割額48,600円以上57,700円未満		10,800円	12,400円
	所得割額57,700円以上77,101円未満		13,500円	15,000円
	所得割額77,101円以上97,000円未満	10,000円		
	所得割額97,000円以上133,000円未満		17,100円	18,600円
	所得割額133,000円以上169,000円未満		20,700円	22,200円
	所得割額169,000円以上213,000円未満		23,400円	25,000円
	所得割額213,000円以上		26,100円	27,700円

※）1号認定では、利用に応じて延長保育料(月額2,000円)、預かり保育料(日額400円)がかかります

支援の幅が広がり、家庭の負担が軽減されます

5歳児の保育料無料



これまでどおり、５歳児の保育料(H29までは授業料)は無料です

給食費の無料化 New



平成３０年４月から１号認定子どもの給食費が無料になります
※２号認定子どもおよび３号認定子どもは、保育料に食事の材料費が含まれています

多子世帯の支援を拡充 New



平成３０年４月から多子世帯の保育料は、親の所得、兄弟の年齢に関わらず、２人目半額、３人目以降無料になります

平成30年度より保育料を軽減します

保育料は家庭の収入と子どもの認定区分により算定されます。（表１）村では平成30年度の認定こども園への移行と同時に保育料も見直し、国の定める保育料の基準額の半額程度まで軽減するほか、村独自の子育て支援施策として▼５歳児の保育料無料▼給食費の無料化▼第２子、第３子以降の保育料低減など、子育て世帯への支援を拡充する予定です。

保育時間について

認定こども園移行による施設の運営時間の変更はありません。７時から18時30分まで開園しますので、保護者の皆さまはこれまでどおり施設を利用することができます。ただし、お子さまの認定区分によっては保育時間が異なる場合があります。（表２）３、４歳であっても、家庭での保育を必要としない１号認定の場合は、７時～８時と15時30分～18時30分の間は延長保育となるほか、夏休みや冬休みなどの長期休みがあるのでご注意ください。

認定こども園移行Q & A

Q1. 認定こども園に移行すると保育料、授業料はどうなりますか

A1.現在は、保育園（２号認定、３号認定）が「保育料」、幼稚園（１号認定）が「授業料」となっています。認定こども園では、年齢、認定区分に関わらず「保育料」となり、世帯（父親と母親）の「村民税額」を基準として保育料を計算します。

なお、村独自の子育て支援施策として、平成３０年度より５歳児の保育料無料化、多子世帯軽減の拡大（村民税に関わらず、第２子半額、第３子無料化）を実施する予定です。

Q2. 子どもを預けられる時間はどのようになるのでしょうか

A2.こどもセンターの開園時間は、７時から１８時３０分までと変わりありません。なお、「保育可能時間」と「預かり保育時間」、「預かり保育料」は認定区分により異なります。

Q3. 今まで幼稚園だけで行ってきた活動は、１号認定として預ければ３歳から実施できるのでしょうか

A3.子どもの生活リズムや体力を考慮し、原則として従来どおり子どもの年齢に応じた活動を実施します。認定こども園の行事や参加園児などは、国が定めた「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づき計画します。

こどもセンターの主な子育て支援サービス

幼児教育(3～5歳)



認定に関わらず年齢に応じた教育を行います(1・2号認定)

乳幼児保育(0～5歳)



保育を必要とする乳幼児の保育を行います(2・3号認定)

食事の提供 (無料)



センター内で調理した給食を年齢、認定に関わらず提供します

各種行事の取組



運動会やお遊戯会などの園の行事を行います

幼児送迎バスの運行



認定に関わらず送迎バスを利用できます(2,500円/月)

土日の園庭の開放



土日も園庭を無料で利用することができます(申込み不要)

延長保育・預かり保育

センターでは延長保育や預かり保育を利用できます(1号認定)

延長保育(2,000円/月):教育時間外(7:00～8:00、15:30～18:30)の施設利用
預かり保育(400円/日):夏休みや冬休みなどの長期休暇中の施設利用

子育て支援

普段センターを利用していない人など、誰でも利用できるサービスです。家庭の子育て相談や月1回開催のやまゆり保育室・乳児室、子育てサークルによる施設利用などができます。また、一時預かりも行っています。(4時間未満:1,000円/日、4時間以上:2,000円/日)

【表2】認定区分ごとの保育時間

認定区分	7:00 8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00	長期休み
1号認定	※ 8時～15時30分まで ※延長保育	あり
2号認定	7時～18時30分まで (最大11時間)	なし
3号認定	7時～18時30分まで (最大11時間)	なし

2号・3号認定こどもは、延長保育料や預かり保育料がかかりません



Voice

さめがわこどもセンター
生田目 京子 所長

子育てを支える施設として、利用しやすい環境づくりへ

こどもセンターはもともと幼稚園と保育園の一体化施設なので、認定こども園への移行で保護者やお子さんの負担になるようなことはありません。教育についても、これまで通り「身辺自立」を主軸に、子どもの体力や意欲に応じて段階を踏んで指導を行い、子どもたちに知識を得ることの楽しさ、気づきを与え、学ぶ姿勢など小学校で学習するための基礎を育てます。これからも子育て支援のできる施設として、皆さまが利用しやすい環境づくりを目指します。

センターの運営目標

こどもセンターは、保護者の皆さまや地域の皆さまの声を大切にし、子どもの健康と成長を第一に考えて運営をしてきましたが、認定こども園に移行してもこの考えは変わりません。「元気な子ども」「やさしい子ども」「考える子ども」を育てるという理念のもと、これからも皆さまが安心してお子さんを預けられる施設として、環境の改善に取り組んでいきます。

問こどもセンター☎29-1010

Interview

安心して預けられる場所であってほしい

常盤多恵子さん　赤坂中野字伏木田



私は4月から2人の子どもを預ける予定です。この度の移行で、関わる大人が戸惑う面もあるかと思いますが、何が変わっても子どもが喜んで登園でき、親が安心して預けられる場所であってほしいと思います。

今までどおり、先生たちを信じて

木之内清子さん　渡瀬字下



こどもセンターの細やかなサービスには本当に助かっているので、今回の運営の変更が先生の負担にならないか心配です。認定こども園と聞いても正直よくわかっていませんが、先生たちを信じてこれからも利用していきたいと思います。

25日 平成29年度納税表彰式・納税組長会議（区長・組長など約200人出席。村税完納継続60年を達成。）



継続完納60年を祝した納税表彰式

7

2日 第72回村健康づくり夏季球技大会（青少年広場ほか）
16日 夏のコンサート2017(村公民館)／さめがわdeマルシェ・フリーマーケット（手・まめ・館）／キャンプフェスタ（～17日。鹿角平観光牧場）
19日 第67回社会を明るくする運動非行防止研修大会(村公民館)
26日 清水大翼さん一家（葉貫）が家族経営協定を締結
27日 大豆・エン麦栽培者研修会(さぎり荘)
29日 鮫川スポ少学童野球部が県大会民報杯で3位（～31日）
30日 赤坂東野・石井草区村税継続完納60年達成記念式典(村公民館)

8

5日 第17回小童まつり(道少田地内)／全日本少年少女武道練成大会で少林寺拳法福島鮫川動院拳友会の６人が優秀賞(東京都)
15日 第39回鮫川花火大会(新宿トンネル付近)
27日 第13回村バレーボール協会交流親善大会(村農業者トレーニングセンター)

9

1日 地域見守り協力に関する協定締結（村と鮫川、石川の2郵便局）
9日 平成29年度敬老会（737人を招待。村農業者トレーニングセンター）



敬老会

10日 さめがわdeマルシェ（村農業者トレーニングセンター）
15日 交通安全鼓笛パレード
16日 第11回県市町村対抗軟式野球大会に鮫川村チームが出場。川俣町チームに惜敗。／鈴木寛重さん（馬場）の献穀田で抜穂祭／第８回鮫川たんぽぽの家感謝祭
30日 こどもセンター親子運動会

10

1日 ふるさと相撲大会（赤坂西野字名下・熊野神社）
7日 バイクラリーツーリング（～8日・鹿角平観光牧場ほか）
15日 第30回高原の鮫川うまいもの祭り（鹿角平観光牧場）



うまいもの祭り

21日 壇の岡祭（鮫川中）
22日 第48回衆議院議員総選挙投・開票／青生野小学習発表会



青生野小学習発表会

26日 お笑いコンビ「母心」10周年記念ライブ（村公民館）
28日 さめっこフェスティバル（鮫川小）

11

3日 第22回村少年主張大会・第16回音楽発表会（村公民館）
9日 地下水サミット（村公民館）



地下水サミット

12日 鮫川の郷土料理を楽しむ会（村公民館）／火災防御訓練（西山字大久保地内）
19日 第29回ふくしま駅伝(総合37位、村の部6位)
26日 第3回舘山周回駅伝競走大会

12

1日 小学6年生と中学3年生が卒業記念植樹（舘山公園）
2日 こどもセンターお遊戯会
31日 2017年の大みそか。2018年へカウントダウン。

小特集

2017 村の1年を振り返る。

２０１７年―。みなさんにとってどんな年でしたか。村では13年ぶりの組織再編や村税完納継続６０年を達成するなど、さまざまな出来事がありました。

さて、新しい年「２０１８年」がみなさんにとって素晴らしい1年になることを願って、２０１７年の主な出来事を振り返ってみます。

1

１ 日 平成29年(2017年)の幕開け
４ 日 平成29年村消防団出初め式(村公民館)
８ 日 第69回村成人式(新成人28人出席。村公民館)
22日 文化財防火デー火災防御訓練(渡瀬字木之根・旧赤坂家長屋門)
28日 第31回東京鮫川会総会(会員、村関係者など約100人が出席。東京都)
29日 第18回村親善インディアカ大会(村農業者トレーニングセンター)



インディアカ大会

2

４ 日 緑のふるさと協力隊受入10周年記念交流会（村公民館）



記念交流会

24日 商工会女性部設立40周年記念海外研修報告会（商工会館）
26日 火災防御訓練（さぎり荘）

3

１ 日 修明高鮫川校卒業式／こども模擬議会
13日 中学校卒業式
16日 西山成苗組合の新酒「鮫川21」「鮫川まなむすめ」お披露目会(手・まめ・館)
17日 幼稚園卒園式
23日 小学校卒業式

4

１ 日 平成29年度スタート
６ 日 各小・中学校入学式
10日 こどもセンター入園式／スポーツ少年団結団式（村公民館）
鈴木幸男さん一家（馬場）が家族経営協定を締結
29日 農大で101回目の景観保全活動（～30日。葉貫地内ほか）

5

３ 日 鮫川ふるさと春まつり2017(～7日。鹿角平観光牧場ほか)



ふるさと春まつり(FMX in SAMEGAWA)

11日 福島県各種功労者知事表彰式において赤坂東野・石井草納税組合が知事表彰を受賞（福島市）
13日 東京鮫川会ふるさと探訪ツアー(～14日。ほっとはうすほか)
20日 鮫川小学校運動会
21日 鈴木寛重さん（馬場）の水田で新嘗祭への献上米の御田植式
28日 青生野小学校最後の運動会

6

18日 第26回さわやか高原ロードレース大会(鹿角平観光牧場)



さわやか高原ロードレース大会

23日 幼稚園児によるヤマメの稚魚放流(保健センター裏)

早川正博さんに功労者表彰

12月5日、地方自治法施行70周年記念監査事務功労者の総務大臣表彰が早川正博さん(広畑)に伝達されました。早川さんは平成15年から12年間にわたり村議選出監査委員を務めた功績が認められ、今回の受賞となりました。「自分なりに村に貢献することができました」と早川さんは受賞を喜びました。


大樂勝弘村長(右)から表彰状を受け取る早川正博さん(左)

鮫中生2人が作文で表彰

鮫川中学校の星朋香さん(3年)と坂本愛花さん(3年)が、作文で表彰を受けました。星さんは「税についての作文」で白河地区納税貯蓄組合連合会長賞、坂本さんは全国中学生人権作文コンテスト福島県大会で白河協議会奨励賞を受賞しました。12月12日、13日にそれぞれの伝達式が同校の校長室で行われました。


笑顔で受賞を喜ぶ星朋香さん(右)と松本一治村納税貯蓄組合連合会長(左)


「受賞すると思っていなかったので驚きました」と話す坂本愛花さん(中央右)と村人権擁護委員の水野きよ子さん(右)、佐藤文夫さん(中央左)、佐藤博さん(左)

16チームが白熱したレースを展開

第3回舘山周回駅伝競走大会

村体育協会主催の「第3回舘山周回駅伝競走大会」は11月26日、宿ノ入、広畑、新宿、道少田地内を走る1周約2.7㎞の周回コースで行われ、7区間(約10.8㎞)を子どもから大人まで懸命に走り、沿道からは大きな声援が送られました。大会には、体協レース部門、チャレンジ部門合わせて16チームが出場。体協レース部門は中野Aチーム(36分2秒)が優勝を勝ち取り、体協チャレンジ部門では、西野Cチーム(39分8秒)が大会記録を2分以上更新する力走で優勝しました。

また、会場では出店で串焼きや肉巻おにぎりが販売されたほか、村食生活改善推進員「ひまわりの会」の会員がボランティアで豚汁を振る舞い、来場者のお腹を満たし体を温めました。


緊張した様子でスタートを待つ選手(1区)


1位でアンカーの圓井敏彦選手(右)へたすきをつなぐ生田目大輔選手(左)

大会結果　(　)内は監督名

体協レース部門	順位	チャレンジ部門
中野A(鈴木悟)	優　勝	西野C(須藤勝広)
西野A(舟木敏勝)	準優勝	中野B(坂本和彦)
東石A(中川西幸雄)	3　位	渡瀬B(芳賀正樹)

村奨学基金奨学生を募集

村教育委員会は、次のとおり鮫川村奨学基金の奨学生を募集します。

募集期間　平成30年2月16日(金)～3月30日(金)

応募資格　▼品行が正しく、学術に優れ、体が強健である▼鮫川村に引き続き5年以上住んでいるか、住んでいたことがある▼高等学校、高等専門学校、大学などに在学または今春入学予定の人▼経済的理由により修学が困難と認められる▼国や他の団体から同種類の奨学金の貸与または給与を受けていないこと

貸与月額　▼高等学校・各種学校（1～3年）…2万円以内▼高等専門学校…5万円以内（3年までは2万円以内）▼大学院および大学・短期大学・専門学校…5万円以内

貸与期間　平成30年4月から、在学する学校の正規の修学期間で、卒業後6カ月から毎月、10年以内に償還すること（全部または一部を一時償還することができます）▼大学および大学院を卒業後、鮫川村に居住し、農林水産業または保健、福祉、医療の向上を図るための資格を取得し、村内に10年間就業した人は奨学金の返還を免除されます。

奨学生の決定　選考委員会で願書の内容を審査し、奨学生を決定します。

問村教育委員会教育課☎49-3151



鮫川村成人式

成人の門出を祝福し、成人としての自覚を促すために式典を行います。

日時　1月7日(日)　10時～

会場　村公民館

問村教育委員会教育課☎49-3151

20歳になったら国民年金加入手続きを

成人式を迎えられる皆さん、おめでとうございます。

皆さんにとって「年金」は「まだまだ先のこと」という認識ではないでしょうか。しかし、老後は誰にでも平等に訪れるものです。

日本に住む20歳から60歳までのすべての人は、公的年金に加入し保険料を納付することが義務付けられています。20歳になった皆さんも、すでに厚生年金や共済年金に加入している人を除き、成人の責任として国民年金の加入手続きを忘れずに行いましょう。加入手続きは、20歳の誕生日の1日前からできますので、日本年金機構から直接、本人に送付される届出用紙または役場住民福祉課住民係に備え付けの届出用紙に氏名などを記入し、届出をしてください。



村成人式の様子(2017)

なお、国民年金には保険料の支払いが困難な場合に、申請により保険料が免除される制度や、学生および30歳未満の人には保険料を後払いにできる納付特例、納付猶予制度がありますので、希望する人は忘れずに申請してください。

公的年金は、老後の保障だけでなく、万が一の障害や死亡に対する保障もしています。社会を支える一員として、公的年金の加入手続きおよび保険料納付を行いましょう。

問村住民福祉課住民係☎49-3112／日本年金機構☎0248-27-4165

むし歯のない子は10人中９人
１１月２日実施の３歳児健診

11月2日に村保健センターで行った3歳児健診で、むし歯のなかったお子さんは、受診児10人中9人でした。(①保護者②むし歯にならないために頑張ったことなど)



蛭田彩愛(さあら)ちゃん
渡瀬字田苗下
①父・知　母・案理
②毎日、歯みがき頑張りました。



大森一葉(いちは)君
赤坂東野字広畑
①父・利勝　母・加奈
②毎日、寝る前の歯みがきを頑張りました。



阿久津颯太(そうた)君
西山字折戸
①父・啓　母・麻里子
②寝る前の仕上げ磨きはパパも協力してくれたので、ほぼ毎日続けることができました。



高坂優希菜(ゆきな)ちゃん
赤坂西野字茅
①父・和樹　母・千恵
②泣きながらも歯みがき頑張りました。



関根　峻(りょう)君
赤坂中野字宿ノ入
①父・満　母・玲子
②仕上げ磨きを毎日嫌がらず、頑張りました。



石沢聡斗(あきと)君
赤坂西野字茅
①父・裕昭　母・彩実
②毎日、自分から歯みがきを頑張っています。むし歯が無くて嬉しいです。



本郷想人(そうと)君
西山字沼野沢
①父・長幸　母・めぐみ
②夜、寝る前の歯みがきを頑張りました。



齋藤颯歩(りくと)君
渡瀬字木之根
①父・学　母・恵子
②お姉ちゃんたちと一緒に歯みがきを頑張りました。



中川西鈴那(すずな)ちゃん
赤坂東野字中内
①父・健太　母・香央里
②お菓子を控えて、毎晩仕上げ磨きをがんばりました。

あなたの体は大丈夫？
セルフチェックのすゝめ－第２回－
【フレイル(虚弱)予防編】

フレイルとは、老化に伴い筋力などの運動機能や日常の活動量、認知機能が低下した状態で、いわゆる「虚弱」の状態を言います。国内の75歳以上の1～2割がフレイルと推定されており、フレイルの状態では、要介護認定や死亡のリスクが健常者と比べて1・7倍～3・4倍あったという研究報告があります。

健康寿命を延ばすためにも、高齢者は必要な栄養を取り、筋力をつけて、人と交流することが大切です。フレイルに早く気づき、正しく予防しましょう。

やってみよう！

- □ 6ヵ月間で2～3kg以上体重が減った
- □ わけもなく疲れた感じがする
- □ 運動や体操、農作業など、体を動かす機会がない
- □ 利き手の握力が26kg未満(男性)、または18kg未満(女性)だ
- □ 他の人に比べて歩く速度が遅い

１つ以上該当する場合はフレイルの可能性があります。特に３つ以上該当する人は、活力が低下している状態なので、孤立しない生活を送ることが、重要です。

フレイルの相談窓口
▶村役場住民福祉課　☎49-3112
▶村地域包括支援センター　☎29-1233

問村役場住民福祉課　☎49-3112

教育長コラム

それは、私が初めて水彩絵の具を使う子どもの頃の授業時間でした。生徒たちのはやる気持ちを抑え、先生はおっしゃいました。「チューブに入っている色は造られたものです。白色をはじめいくつかの色を混ぜて、自分が作った色を付けていきましょう…」

この指導を受けたときのことを鮮明に覚えています。原色は造られた色で、混色することで自らたくさんの色を創りだしていけるということに興味を覚えたものでした。

ア　原色(原点)から多くの色が作られる不思議を発見したとき

イ　複雑化し、発展していく人間社会の関係や学問の世界を意識したとき

ウ　優雅な器としてのグラスなどが、すべて直線から形作られていると考えついたとき

私の人生で、これらの瞬間の感動は忘れられないものとなっています。

新年です。言語を使い、未知の世界を飛び回りたいものです。

奥貫　洋

ぼく・わたしの夢　＜第31回＞　鮫川小６年生



緑川　凱（かい）さん

医者になりたい

僕がまだ小さい頃に病気で入院することがありました。初めての入院で不安を感じていたときに、お医者さんが優しく声をかけてくれたことがとても嬉しくて、僕もそんなお医者さんみたいに不安を感じている患者さんがいたら声をかけてあげられる医者になりたいと思いました。小学校での生活も残り少ないですが、下級生のお手本になれるように最後まで頑張りたいと思います。

声優になりたい

アニメが好きで、お気に入りのキャラクターについて調べていたときに、声優さんの活動を知ったことがきっかけで声優になりたいと思うようになりました。キャラクターに合わせて地声と全く違う声色を使い分けて演じる声優さんの技術はすごいと思います。私も練習して、高い声や低い声など出せるように頑張りたいです。学校の勉強も、中学生になったら自主学習を中心に頑張っていきたいです。



鈴木　七海（ななみ）さん

学校だより（159）

青生野小学校編

地域の方とのふれあい ～ふれあい集会～

11月18日に、ふれあい集会を実施しました。これは、いつもお世話になっている地域の方々を招待し、感謝の気持ちを表す交流会です。

最後となる今年度は、子ども達が育ててきた野菜を材料にして、保護者の協力のもと豚汁や焼き芋等を作って会食しました。地域の方々からはお手玉やめんこなどの昔遊びを教わり、心に残るふれあい集会となりました。



鮫川小学校との交流活動

4月からの鮫川小学校との統合に向け、交流活動も12月1日で11回目となりました。朝の登校時から下校時まで丸一日過ごすこともあり、その生活にも少しずつ慣れてきました。最初は、緊張している様子も見られましたが、鮫川小学校のお友達も明るく迎えてくれたので、すぐにうちとけ、楽しく学習したり、遊んだりすることができるようになりました。円滑な学校生活につなげることができるよう、これからも見守っていきたいと思います。



（文・写真／青生野小学校）



スポーツ民踊の皆さんの息の合った演技「佐渡恋おけさ」

日頃の活動成果を披露
ふる里文化芸能発表会

村ふる里文化芸能クラブ主催の「ふる里文化芸能発表会」は11月23日、村公民館で開かれ、文化団体や個人が日頃の活動の成果を披露しました。吟琇会の皆さんが堂々とした歌声で合吟を披露し、発表会が開幕。大正琴の演奏や詩吟、民謡、日本舞踊、カラオケ、コーラスなど、さまざまな芸が繰り広げられました。会場に訪れた観客からは声援と共に大きな拍手が送られ、発表者、観覧者ともに楽しい時間を過ごしました。

歌や劇を元気に発表
こどもセンターお遊戯会

さめがわこどもセンターのお遊戯会は12月2日、同センター体育館で開かれ、子どもたちが練習の成果を元気に発表しました。クラスごとの劇では、緊張していつもの演技ができなかった子に、子ども同士で声をかけて助け合う姿が見られたほか、元気いっぱいの声と動きで役を表現する子どもたちに、歓声があがりました。また、幼稚園児による歌と合奏、得意技などが披露され、子どもたちの成長した姿に保護者からは大きな拍手が送られました。



全身を使って元気に発表する園児「おなべおなべにえたか」



全員で協力しながら陽光桜の苗を植えました(鮫川中学校)

「大きく育て」と願いを込めて
舘山公園で卒業記念植樹会

鮫川中学校、鮫川小学校、青生野小学校は、12月1日に舘山公園で卒業記念植樹会を行いました。開会式で薄葉大生さん(鮫川中)、生田目早翔さん(鮫川小)、藤田紗輝さんと森田遥麗さん(青生野小)がそれぞれ誓いのことばを発表し、水野春雄さん(宿ノ入)と岡部啓一さん(大塩)の指導で5本の桜の苗を植えました。生徒たちは「大きく育てよ」と声をかけながら、自分たちの生まれ育った証を舘山公園に残しました。







左・中_仕上げに児童それぞれの名前を書いた記念碑を桜の脇に立て、作業を終えると思わず笑顔がこぼれました(鮫川小学校)／**右_**青生野小学校として最後の記念植樹は、児童と先生が協力して行いました。2人の児童は、最後の卒業生として立派に育つことを誓いました

１年の活動を締めくくる
東京農大景観保全活動

東京農大の第105回里山景観保全活動は12月16日、17日の2日間、葉貫地内で行われました。活動には学生35人が参加し、小林輝男さん（葉貫）の指導で薪割りや炭焼き、支障木の伐採などを行いました。訪れた学生たちは、「都会で見られない自然を満喫できた」「学ぶことが多く、毎回魅力的な活動がある」「鮫川の雰囲気が好き」など、鮫川での活動を楽しみました。

入江彰昭准教授は「今後は地域の人との交流の機会を増やしていきたい」と話し、活動のさらなるステップアップを目指します。


冬の降雪による倒木を防止するために支障木の伐採をおこないました







景観保全活動は、大学の授業とは別に入江彰昭准教授の呼びかけで集まった学生が、炭焼きや田植え、稲刈りのほか、地域の草刈りや農作業の手伝いなど、実際の活動を通して山間地の農業を体験しています。活動は年間5回開催され、今年で17年目を迎えました

食と農業の大切さを学ぶ
鮫川小学校で「食と農の交流会」

学校給食用食材の生産者と子どもたちが会食する「食と農の交流会」は11月27日、鮫川小で青生野小と合同で行われました。この日の献立は、ごはん、じゅうねーズサラダ、鮫川えごま鶏の南蛮漬け、ゆうきくんの元気汁。材料はすべて村内産の野菜などで作られています。子どもたちは生産者と給食を味わいながら農業や食の大切さを学んだほか、生産者への感謝の気持ちを新たにしていました。会食後、体育館で交流会が開かれました。


普段給食にあまり馴染みのない生産者の人たちも「味も量も満足」と話し、子どもたちとの交流を楽しみました

午後４時になります…
冬休みの「声」は青生野小

冬休み期間中の夕方に流れている防災無線の放送は、毎年小学生がアナウンサーを務めています。今回の冬休みの「声」を担当しているのは、青生野小6年の藤田紗輝さんと森田遥麗さんの2人です。12月19日、役場放送室で録音を行った2人は少し緊張した様子でした。録音を終えた2人は、「ゆっくり話すように気を付けました。練習通りにできて良かったです」「皆さんに規則正しい生活をしてほしいと思います」と感想を話していました。


本番を控え、マイクに向かって練習する藤田紗輝さん（左）と森田遥麗さん（右）

村民【随想】リレー ―― 234

白坂　訓さん

私は鮫川村が大好きです

鮫川村で生まれ育ち30年以上経ちます。一時は、鮫川村を離れ、約８年間東京で暮らしましたが、結婚して子どもができ、「このまま東京の暮らしでいいものか。子どもの成長のうえでは鮫川村での暮らしが良いのではないか」と考えるようになり、鮫川村に戻ることを決めました。反対せず福島までついてきた嫁のことも心配でしたが、子どもたちの活き活きしている姿や、嫁が方言交じりで会話しているのを聞くと、やっぱり鮫川へ来て良かったと思います。今では私よりも村のことや周辺町村を知り頼もしくもあります。

私が学生の頃は４６００人いた村の人口が、今では３５００人程と過疎化が進んでいます。地価は全国の１７３０市町村中１６４０位と下位で坪単価５，４００円程度とかなり安いです。近隣の市町村の空き家バンクのように、村にある空き家も積極的に公表し、活用することで他県の人の目にも留まるのではないでしょうか。

私の娘たちが通うこどもセンターも来年度から認定こども園として機能していくことで、より一層子育てしやすい環境になるのではと期待しています。

■

次号は、鏑木妙子さん（赤坂中野字伏木田）にバトンタッチ！



しらさか・さとし●1985年８月生まれ。特別養護老人ホームひかりの郷勤務、趣味はゲーム。モットーは、「たら」「れば」はない。赤坂西野字茅、32歳。

俳句

少年期、我等の授業墨の本　中井　恒峯

収穫の終りし田畑耕起する　北條素人坂

忖度（そんたく）が大賞に選ばれ年を越す　松本　精一

猪をのがれし冬至南瓜かな　前田　縫子

冬用意野菜を囲う穴を掘る　山本　恵子

捏（こ）ねるたび香りを放つそばを打つ　斎須　信子

往年の賑わい偲ぶ文化祭　鈴木　米子

狐火の絶えて久しき峡の道　山本五十鈴

短歌

コンバインの刈り取る田圃（たんぼ）に蝗（いなご）見ず農薬頼りの米作り悔ゆ　鈴木イミ子

抜きとれど絶えることなく確（しっか）りと芝生に足を巡らすネッコ　須藤　幸子

天文台通信

鮫川天文愛好会だより　vol.10



夜明けの人工衛星。太陽光を反射して増光（フレア）が見られました。（写真下方）

人工衛星も地球から見える天体の一つです。人工衛星の歴史は、1957年ソ連（現ロシア）が打ち上げた「スプートニク」が最初です。その後、アメリカとソ連を中心に次々と打ち上げられ、日本では1970年の「おおすみ」が最初でした。現在では4000個以上の人工衛星が地球の周りを回っているそうです。人工衛星の動きは飛行機と似ていますが、点滅していないのが見分け方の一つです。人工衛星の軌道情報はインターネットに掲載されていますので、皆さんも検索して実際の人工衛星を見てください。

【観望の予約・問い合わせ先】
村農林商工課☎0247-49-3113



第4回
ここから、いっしょに
修明高校鮫川校だより

大豆の脱粒を体験した1年生

【大豆の脱粒体験】1年生が半年がかりで栽培してきた大豆の脱粒を行いました。生徒たちが叩く棒の先からは、丸々とした大豆が勢いよく飛び出してきました。この大豆たちは「豆菓子」へと生まれ変わり、卒業式の日に生徒、保護者、来賓の皆さまへ配られます。



賞状を受け取る矢吹沙耶香さん（3年）

【租税教育推進協議会長賞を受賞】3年の矢吹沙耶香さん（浅川中出身）が「税に関する高校生の作文」で白河地区租税教育推進協議会長賞を受賞し、白河税務署長より賞状と記念品が贈られました。



村内のコースを1年生から3年生までが一斉に駆け抜けました

【マラソン大会】男子は茅までの往復8㎞、女子は真坂までの往復4㎞を走りました。男子は1年の関根駿翔さん（棚倉中出身）が初優勝、女子は2年の芳賀すみれさん（鮫川中出身）が2連覇を達成しました。

SCHEDULE
インターンシップ
…1月17日（水）～19日（金）

文・写真／修明高校鮫川校
TEL 49-2029　FAX 49-3109
E-mail shumei-h-samegawa@fcs.ed.jp

願い事叶えてくれる筈なのと信じる
今年もつい儘（まま）ならず
石井　幸子

一年の早くも暮れる年の瀬に気になる新年望みを叶えむ
須藤シツエ

秋深く色どり増せる山の木の自然の絵画に見惚れるばかり
前田喜三子

秋深む心支えてくれし姉の逝きしを偲び冥福祈る
藤田千代子

老人の会の事業も年仕舞い齷齪（あくせく）纏めむ二年も続きて
板橋　源良

風に乗り雪降りかゝる昼下がり牛の飼い葉の燕麦を刈る
関根キヌ子

孫達の写真を眺め癒やされるばあばあ一人携帯のぞく
赤坂　和子

芸能は心で歌い踊るもの観客一体発表会は
矢吹　一二

初雪に垣根の菊も色あせて身を守るがに風にふるえむ
北條　平

鮫川職場探訪記 - 第７回 - ㈱田中ニット鮫川工場







1_ 広い職場はミシンや機械が並び、1日に約 200 ～ 300 着の縫製が手作業で行われます。若い人や未経験の人でも安心して仕事ができるように、使いやすい新型のミシンも導入しています／**2_**12 月に稼動した最新の機械。コンピューターで入力した図面通りに型を裁断します／**3_** プレスされ丁寧に梱包された製品は、検針機で異物が入っていないことを確認し、関東のお得意様へ配送された後に全国の販売店へ出荷されます

長年培われた技術と最新機器で高品質の衣料を手掛けます

㈱田中ニット鮫川工場は東京に本社を構える縫製工場です。企業誘致を受けて昭和 49 年に鮫川村に工場を設立し、メイドインジャパンにこだわり続け、自然素材を活かした高品質の衣料づくりに取り組んでいます。設立当時から活躍する地元のお母さんたちの高い技術力に加え、最新機器による正確さと安全性で顧客のニーズに応える製品を作り続けています。

工場長を務める中川西久男さんは 35 年に渡り、田中ニット一筋に勤めてきました。「機械を使って物を作る作業が面白くて、大変なこともありますがやりがいを持って働いています」と話す表情はとても生き生きしています。工場内には今日も軽快なミシンの音が響きます。

代　表　田中康裕
従業員　18 名
所在地　大字赤坂中野字新宿 171
電　話　49-2208　FAX　49-2209



HPもリニューアルオープンし、全国へ活動を広げます

若者の広場　No.157

Young Plaza

松本直紀さん

たくさんの人に村を知ってほしい



まつもと・なおき
1995年１月生まれ　22歳
B型　やぎ座
趣味は野球
赤坂西野字上

★今、夢中になっていることは何ですか？

いろいろな所を旅行してます。最近では新潟でおいしいお酒を飲んだり、山形の温泉に入ったりしました。２月には台湾に行く計画もあるので今から楽しみです。

★これからやってみたいことは何ですか？

福島のゲレンデでボードをしたいです。地元に戻ってきて、関東にいた頃よりゲレンデも近くなったのでたくさん通って上手くなりたいです。まずは自分の板がほしいです。

★鮫川村に住んでいて感じることや好きなところは？

地元の友達にすぐ会えるところが良いです。同級生が仲が良いので声をかけると皆集まってくれます。毎年大晦日には、昔の話などで盛り上がっています。

★鮫川村に要望などはありますか？

地元に戻ってきて、やっぱり村は良い所だと実感しました。村外へのＰＲにもっと力を入れていろいろな人に鮫川村を知ってほしいです。

■

２月は、鈴木美香さん（赤坂西野字茅在住）の予定です。

さめがわ人　No.21
Person

特別養護老人ホームさめがわ　施設長
金澤省明さん
かなざわ・よしあき（63）赤坂中野字新宿



生まれ育った鮫川村で暮らしていきたい

特別養護老人ホームさめがわで施設長を務める金澤省明さんは、Uターンで鮫川村に戻ってきた1人です。金澤さんは、鮫川で生まれ育ち、仙台の大学を卒業後、郡山で学習塾を開き、およそ30年間を郡山で過ごしました。そして、2008年に介護施設ができたことをきっかけに鮫川村に戻り、施設の入居者の人たちに幸せな時間を提供しています。

「長男ということもあり、鮫川に戻らなくては、という思いはいつもありました。しかし、生活の中心が郡山だったので、妻や子ども、仕事のことを考えると、容易に決断することはできませんでした。家業もなかったため、実家で生計を立てる方法も見つからず、帰りたくても帰れない、という状況が続いていました。父が亡くなり、1人で生活をする母のことを心配していたときに施設の話をいただき、本当は一緒に家族も呼びたかったのですが、子どもたちは郡山で生まれ育ち鮫川との縁も薄く、結局家族を郡山に残し、私1人だけ戻ってきました」と、当時の状況を振り返ります。

介護施設に務めて10年、人の死にも多く立ち合ってきた金澤さんは、人生について「どう生きてきたか」が大事だと感じるようになったと言い、「家族や地域とのつながりや接し方が、弱った時の自分へ返ってくるため、人と接するときはいつでも誠心誠意を持って向き合うことを心掛けています」と話します。

今後について聞くと「今は、郡山に残した家族のために週末の地域の付き合いなどに参加できず心苦しいですが、退職後も鮫川に残って助力できることがあれば積極的に取り組んでいきたいと思っています。高齢化や人口減少など、村が抱える課題はありますが、生まれ育った愛する村を大切にしていきたいです」と、地域に貢献したい思いを話してくれました。


毎日の館内放送で「少しでも皆さんに喜んでもらえれば」と、歌を歌う金澤さん

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ 案内

いきいき百歳体操情報交換会を開催します

村では、高齢者の介護予防および自立生活支援を目的とした「いきいき百歳体操」を行う自主グループの育成推進、普及啓発を行っています。平成28年度にモデル事業を終了しましたが、現在も継続して自主的に体操しているグループが4グループあります。結成から1年経過しましたので、村内において情報交換会を開催します。情報交換会では、これからの介護予防の考え方を学ぶための講話や「いきいき百歳体操」の実践方法などを学びます。また、すでに体操に取り組んでいるグループの体験談などを交えて開催しますのでぜひご参加ください。

日時　平成30年1月29日（月）13時10分～15時15分

場所　村公民館　大集会室

対象者　誰でも参加できます

内容　風岡都氏（介護老人保健施設ひもろぎの園施設長）による講話「高齢者におけるフレイル予防について」と「いきいき百歳体操」の実技指導

いきいき百歳体操とは　地域の仲間と一緒に、自主的に運動をすることで、体力をつけるだけでなく、地域で孤立せず楽しい仲間づくりに役立つ体操です。体操は、おもりを使った筋力運動の体操です。椅子に腰を掛け、準備体操・筋力運動・整理体操の3つの運動をする科学的な根拠に基づいた体操です。週に1～2回の運動で、動きが楽になり、転倒の防止や骨折・寝たきりの予防に効果があります。

問 村住民福祉課☎49-3112

戦没者等の遺族の皆さまへ

第10回特別弔慰金の請求期限は平成30年4月2日です。請求期限が過ぎると、弔慰金を受ける権利がなくなりますので、お早めに請求してください。

支給対象　平成27年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人（戦没者の妻や父母など）がいない場合に、以下の順番で順位が先になる遺族1名に支給されます。▼戦没者などの死亡当時の遺族で①平成27年4月1日までに戦傷病者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人

毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

12月の担当は――

こどもセンター

黒田奈花（なな）ちゃん、**森田蒼生**（あおい）くん、**鈴木洸祐**（こうすけ）くん、**関根知花**（ちか）ちゃん、**蛭田梨瑚**（りこ）ちゃん、**関根そら**ちゃん、**生田目真來**（まな）ちゃん



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

災害時対応電話（停電・災害時）
49-3302・49-3303

住民福祉課	49-3112
農林商工課・農業委員会	49-3113
地域整備課	49-3114
議会事務局	49-3115
出納室	49-3116

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手・まめ・館	49-2556
山王の里	48-2848
ゆうきの郷土	49-3474
さぎり荘	49-2205
ひだまり荘	49-3600

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月のあおぞら号昼バス運行日
1月 24日、25日、26日、29日、30日、31日

■今月の納税
後期高齢者医療保険料（第6期）
※納期限：1月31日（水）

information

②戦没者などの子③戦没者などのⅠ父母、Ⅱ孫、Ⅲ祖父母、Ⅳ兄弟姉妹④上記①～③以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪など）

支給内容　25万円（5年償還）

問村住民福祉課☎49-3112

日本年金機構より 学生納付特例制度について

学生納付特例制度は、所得が少ない学生が、万が一病気やけがで障がいが残った場合に、年金制度から保障が受けられるように、申請により保険料の納付が猶予され、障害年金に備えられる制度です。

年金権確保にかかる重要な手続きですので、冬休みの帰省時などに合わせていま一度ご自身の年金についてご確認ください。なお、障害年金は、在学中のスポーツのけがや病気、事故などにも備えられます。

問ねんきん加入者ダイヤル☎0570-003-004／日本年金機構白河年金事務所☎0248-27-4161

申告書作成会場を開設

白河税務署は、次のとおり申告書作成会場を開設します。混雑が予想されますので、時間に余裕を持って来場してください。

開設期間　平成30年2月16日（金）～3月15日（木）
※土・日を除く

開設時間　9時～16時

会場　白河市産業プラザ人材育成センター2階「講堂」（白河市中田140）

その他　平成29年分の確定申告から、医療費控除またはセルフメディケーション税制の適用を受ける場合には、領収書の添付（提示）の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となります。

マイナンバーを忘れずに

所得税などの確定申告書には、①マイナンバーの記載②本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。※マイナンバー通知カード（紙製）の場合は、運転免許証なども必要です。

ホームページでも申告書を作成できます

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、郵送などにより提出することができます。申告会場に行かなくても自宅で作成ができ、自動計算で間違いも少ないので、ぜひご利用ください。

問白河税務署☎0248-22-7111

村関係施設の年末年始営業日

	29日㊎	30日㊏	31日㊐	1日㊊	2日㊋	3日㊌	4日㊍
役場	※1						○
診療所	休	休	休	休	休	休	○
図書館	休	休	休	休	休	休	○
トレセン	休	休	休	休	休	休	○
手・まめ・館	○	○	○	休	休	休	○
さぎり荘	○	○	休	休	※2		休
すまいる※3	○	○	○	休	休	○	○

※1）8時30分～17時までは、日直が対応します。死亡届など緊急を要するものは受理できますが、証明書などの発行はできません。
※2）臨時営業をします。利用時間は14時～19時までです。（18時30分までに入館してください）
※3）12月29日～1月8日の営業時間は9時～18時までです。

東京鮫川会会員募集


花見園遊会（2016）

東京鮫川会は昭和62年に発足され主に東京、埼玉、千葉、神奈川在住の鮫川村出身者で構成し、現在、約180名の会員が所属しています。会員間の親睦やふる里との交流を主な事業としており、年会費は3，000円で毎月送付される村広報紙等も会員の特典です。

鮫川村出身の親戚、知人、友人などで未加入の人がいましたら、お声かけください。

年会費　3，000円

平成29年に実施した主な事業　▶総会及び新年会（1月）▶花見園遊会（4月）▶ふる里探訪ツアー（5月）▶鮫川花火大会協賛▶会報の発行

加入特典　▶ふる里だより（村広報紙、JAかがやき、議会だよりなど）を毎月受け取ることができます。▶各種事業へ参加できます。

申込み　村東京鮫川会事務局（農林商工課内）へお問合せください。

問村東京鮫川会事務局☎49-3113

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

第3土曜日は 家族一緒に読書の日



その調理、9割の栄養捨ててます

東京慈恵会医科大学付属病院栄養部監修 世界文化社出版

「皮をむく」「切る」「茹でる」「保存する」など、今まで常識だと思っていた方法が、実は9割以上も栄養をロスしていたなんてこともあります。本書では、今までより栄養を120%摂ることが出来る調理法や食べ方を紹介しています。



盤上の向日葵

柚月裕子著、中央公論新社出版

埼玉県警の2人が殺人事件に奔走する。伝説の名駒を手掛かりにたどり着いたのは、竜昇戦の会場である天童市だった。世紀の対局の先に待っていたのは…。
作家渾身の将棋ミステリー。

火	水	木	金	土
2 ㊡車田病院(塙町) ☎43-1019	**3** ㊡おおひら整形外科クリニック(棚倉町) ☎33-9468	**4** ●官公庁仕事始め ●消防団出初式	**5**	**6**
9 ●幼稚園第３学期始業式 ●小・中学校第3学期始業式	**10**	**11**	**12** ●小正月だんござし[こ] ●やまゆり保育室[こ]	**13**
16	**17** ●やまぶきの会… 10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ] ●おはなしの森… 16:00～[図]	**18**	**19** ●心配ごと相談会… 13:00～15:00[公]	**20**
23	**24** ●昼バス運行日[あ]	**25** ●昼バス運行日[あ]	**26** ●幼稚園保育参観日[こ] ●昼バス運行日[あ]	**27**
30 ●昼バス運行日[あ]	**31** ●昼バス運行日[あ]	**2/1** ●やまゆり保育室[こ]	**2**	**3**
6	**7**	**8** ●乳児健康相談[保]	**9**	**10**

㊡＝休日当番医　[公]＝公民館　[図]＝図書館　[保]＝保健センター　※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。
[ト]＝農業者トレーニングセンター　[こ]＝こどもセンター　[あ]＝村営バス「あおぞら号」

◆1・2月の筋力づくり教室

開講時間　10：00 ～ 15：00[保]

Aコース(渡瀬・富田・赤坂中野)	1/10 ㊌、2/6 ㊋
Bコース(渡瀬・青生野)	1/16 ㊋、2/16 ㊍
Cコース(赤坂東野・石井草)	1/18 ㊍、2/20 ㊋
Dコース(西山)	1/23 ㊋、2/22 ㊍
Eコース(赤坂西野・赤坂中野)	1/25 ㊍、2/27 ㊋

問住民福祉課福祉係☎４９-３１１２

◆村内施設営業時間

施設名	営業時間	定休日
村国保診療所	9：00～12：00 14：00～17：00	水曜午後 土・日・祝日
村図書館	9：30～18：00	月曜・祝日
村農業者トレーニングセンター	9：00～22：00	月曜・祝日
村農産物加工・直売所 手・まめ・館	9：00～18：00	第一水曜
手まめ cafe	10：00～18：00	水・木曜
村民保養施設さぎり荘	9：30～20：00	水曜
村民の店 すまいる	9：00～19：00 日曜日は 18：00 まで	-

お誕生

11月届け出分



関根　庵士（あんじ）・男
平29.11.8生
住所…宿ノ入
保護者…政市郎・郁美



円谷　武尊（たける）・男
平29.11.22生
住所…本坂
保護者…政幸・恵美

おくやみ

11月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
木之根	相良　順子	10.29	68歳
宿ノ入	前田吉之助	11.4	89歳
婦知女賀	高木　カネ	11.12	95歳
下	木之内　晃	11.14	71歳
鍬木田	渡辺　豊子	11.20	65歳
発地岡	高野　ツヤ	11.26	89歳
姿平	笹島　兼光	11.26	60歳

人の動き

12/1現在・（　）は前月比

人口	3,519人	（−7）
男	1,769人	（−3）
女	1,750人	（−4）
世帯	1,122戸	（−2）

寄付寄贈

11月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…前田博之（宿ノ入）　高木知一（婦知女賀）　渡辺光壽（鍬木田）　高野博光（発地岡）

■**特産品の育成および地域産業の振興に関する事業のために[金員]**…西田裕恒（大阪府）

※お誕生、おくやみ、寄付・寄贈欄への掲載を希望しない人は、届け出の際に申し出てください。

●おわびと訂正

本誌12月号13ページ「ぼく・わたしの夢」で誤りがありました。

（**正**）我妻佑作　（**誤**）我妻祐作

おわびして訂正します。

編/集/後/記



■新年あけましておめでとうございます。年初めは新しい事に挑戦するチャンスですね。初めての体験は大人になっても怖いものですが、挑戦なしでは発見もありません。今年も皆さまに読まれる広報作りに挑戦し続けたいと思います。今後も広報さめがわをよろしくお願いします。（西橋）

January 1 暮らしのカレンダー

日	月
	1/1 元旦 ㊡深谷クリニック(棚倉町)☎33-3223
7 ㊡塙厚生病院(塙町)☎43-1145 ●第70回鮫川村成人式…10:00～[公] 第1日曜日は環境美化の日	8 成人の日 ㊡木村医院(矢祭町)☎46-3528
14 ㊡あらまちクリニック(棚倉町)☎33-8018	15
21 ㊡つちやクリニック(塙町)☎43-2250 ●文化財防火デー火災防御訓練	22
28 ㊡金澤医院(矢祭町)☎46-2312 ●第19回村インディアカ大会	29 ●昼バス運行日[あ]
4 ㊡和田医院(棚倉町)☎33-2012 第1日曜日は環境美化の日	5

◆村国保診療所送迎車運行日

曜日	月	火	水	木	金
地区	村内全域	赤坂西野 西山	赤坂中野 東石	青生野	富田 渡瀬

※送迎を希望する人は、前日までに申し込みください。

問村国保診療所☎49−2028

◆乳幼児健診日

3〜4カ月児健診※	1/15㊊
10カ月児健診※	2/8㊍
1歳6カ月児健診	2/1㊍
3歳児健診	3/1㊍

※お母さんの口腔健康相談も行います

問住民福祉課福祉係☎49-3112

広報 さめがわ
Public Relations SAMEGAWA
1 January 2018

TOPICS

年末年始を明るく照らす

村内４ヵ所でイルミネーション点灯

村内に４カ所のイルミネーションが点灯し、色とりどりの光で年末年始を明るく照らしています。

真坂農村公園

★真坂三矢会（矢吹浩美会長）

設置場所　赤坂中野字真坂地内
点灯時間　16時30分～23時
点灯期間　2017年11月26日 ～
2018年1月中旬まで





遠ヶ竜ふれあい公園

★遠ヶ竜中山間集落協定（森康治代表）

設置場所　赤坂東野字遠ヶ竜地内
点灯時間　17時30分～24時
点灯期間　2017年12月17日 ～
2018年1月中旬まで

関根軌道工業㈱駐車場脇

★関根軌道工業株式会社(関根貢代表)

設置場所　西山字水口地内
点灯時間　16時30分～22時
点灯期間　2017年12月1日 ～
2018年1月15日まで





農村体験交流施設「山王の里」

★さめがわライフサポート（蛭田晃代表）

設置場所　渡瀬字中野町地内
点灯時間　16時30分～23時
点灯期間　2017年12月4日 ～
2018年2月上旬まで

平成30年1月1日発行（毎月1日発行）
第765号（昭和27年9月創刊）
発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5